

新

NJLPT

佳禾外语
JIAHEWAIYU

主编 / 杨彩虹 郑颖

副主编 / 王辉 李娟

日本语能力测试

严格遵照最新考纲,精准把握命题方向!

金牌对策

2014

全力测试金牌对策抢“鲜”登陆!

读 解

题材丰富,文体多样,难度适中,带您轻松攻克读解难关!



专项训练

150道横向跟踪练习,临阵磨枪、立竿见影



模拟训练

3套纵向综合模拟训练,统筹自测、尽在掌握

N1



外文出版社
FOREIGN LANGUAGES PRESS

新

NJLPT

佳禾外语
JIAHEWAIYU

主编 / 杨彩虹 郑颖
副主编 / 王辉 李娟

日本语能力测试



读 解

N1



外文出版社
FOREIGN LANGUAGES PRESS

图书在版编目 (CIP) 数据

新日本语能力测试金牌对策. N1. 读解 / 杨彩虹, 郑颖主编.

北京: 外文出版社, 2014

ISBN 978-7-119-08708-5

I. ①新… II. ①杨… ②郑… III. ①日语—阅读教学—水平考试—自学参考资料

IV. ①H360.41

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2014)第 050525 号

策 划: 刘承忠

责任编辑: 刘承忠 陈丝纶

装帧设计: 佳禾书装

新日本语能力测试金牌对策·N1 读解

主编: 杨彩虹 郑 颖

出版发行: 外文出版社有限责任公司

地址: 北京市西城区百万庄大街 24 号 邮政编码: 100037

网址: <http://www.flp.com.cn> 电子邮箱: flp@cipg.org.cn

电话: 008610-68320579 (总编室) 008610-68996182 (编辑部)

008610-68995852 (发行部) 008610-68996183 (投稿电话)

印刷: 南京新洲印刷有限公司

经销: 新华书店 / 外文书店

开本: 787mm×1092mm 1/16 印张: 14.75 字数: 300 千字

版次: 2014 年第 1 版第 1 次印刷

书号: ISBN 978-7-119-08708-5

定价: 28.80 元

版权所有 侵权必究

前言

2010年7月开始实施的新版日本语能力测试，试题按照难易程度分为N1、N2、N3、N4、N5五个等级。改革后的能力测试无论是从考试科目、题型、评分标准、及格标准以及各科的考试时间等都做了较大幅度的调整。新日本语能力测试大纲明确指出，“新的日本语能力测试将更加注重考查考生对日语的实际应用能力”。

新日语能力测试1级的考试难度较原来日语能力测试1级稍难，而且考核内容也有所变化。在阅读部分，新增了两个题型的考试内容，问题的侧重点也相应做了改变。同时，读解与文字、词汇、文法等考核内容进行融合，这几部分内容的考试时间减少至110分钟。这些变化对考生的综合能力提出了更高的要求，需要考生要在较短的时间内理解各种体裁的日语文章，并针对问题做出正确的判断。

为了满足读者对新版日本语能力测试指导资料的更新要求，为了给国内广大日语学习者，特别是打算参加新版日本语能力测试的读者们提供更加富有针对性、权威、翔实的复习资料，我们特意编写了这套问题对策系列丛书。

本书作为新版日本语能力测试读解的对策丛书之一，具有以下几个特点：

1. 题材广泛。本书选用了新日语能力测试读解考试中容易出现的各种文体类型，如散文、说明文、议论文、社评、广告、宣传资料、信息杂志、商业信函等。
2. 题型灵活多样。本书不仅收集了大量的以往读解题型的练习题，还汇集了大量的新增题型的练习题，即“综合理解”“信息搜索”两大题型，使考生能够迅速掌握新题型的动向。
3. 解析详细。在每课练习后，都有对读解练习题中出现的难懂单词的详细解释，助考生理解文章内容一臂之力，并使考生通过阅读文章，加强对单词与语法的理解与运用。

衷心希望广大的日语学习者通过学习本书能够切实地提高读解水平，提高新版日本语能力测试中读解考试的成绩，并从根本上提高日语的实际应用能力。

由于编纂工作浩繁，疏漏之处在所难免，恳请各位专家、同行及读者批评指正。

编者

第一章 中短文で学ぶ読解の基礎知識

第1課	指示語	002
第2課	事実関係	012
第3課	意味解釈	021
第4課	推理	031
第5課	展開予測	042
第6課	理由・根拠	051
第7課	主張・意見	061

第二章 長文問題

第1課	解説	072
第2課	論説	086
第3課	随筆	102
第4課	小説	117

第三章 新題型

第1課	統合理解	137
第2課	主張理解	149
第3課	情報検索	164

第四章 模擬試験

模擬試験 (一)	175
模擬試験 (二)	190
模擬試験 (三)	204

基礎知識の習得と文法中 第一章 正解

第一章	中短文で学ぶ読解の基礎知識.....	218
第二章	長文問題.....	219
第三章	新題型.....	221
第四章	模擬試験.....	222

読解文法 第二章

180		読解	第1章
185		読解	第2章
190		読解	第3章
195		読解	第4章

読解文法 第三章

195		読解	第1章
200		読解	第2章
205		読解	第3章

読解文法 第四章

210		(一)	読解
215		(二)	読解
220		(三)	読解

第1課

指示語

——指示語の指示内容を考える——

指示語の整理

- こ { 自分の領……私はX市に住んでいる。この町には独特の雰囲気がある。
 強調………これは今日になって知ったことだが、彼の帰国は先月だったという。
 引用………「はやくしろ」これが父親の口癖である。

- そ { 相手の領域…A「Yさん、結婚するんですって。」
 B「へえー。それは知りませんでした。」
 自分の領域…昨日新しい部屋を見に行った。その部屋はとても静かだった。

- あ { 共通の領域…A「昨日、レストランZに行ったけど、すごくおいしかった。」
 B「ああ、あの店の料理はおいしいよねえ。」
 過去・回想…子供のころ住んでいたあの家は海の近くにあった。

例題

試合で、ネット越に相手をにらみ付け、派手なポーズで挑発する。練習には黙々と励むが、若手には「私の顔色をうかがうような、おつき合いじゃ意味ないよ」とびしやり。それがコートの外では一変する。

ぼんやり歩いて段差につまずいたり、好きな料理の話には早口で夢中になったり…。17歳離れた高校生選手からは「お母さんみたい」。この落差が、不思議な魅力になって人を引き込んでいく。

【問い】「この落差」とは、どんな落差か。

1. 試合で相手をにらんだり派手な挑発をするのに練習では黙々としていること
2. 試合では厳しいのにふだんはのんびりしていたりやさしかったりすること
3. ぼんやり歩いて段差につまずいたりするのに好きな話には早口で夢中になること
4. 「お母さんみたい」と言われるぐらい17歳の高校生選手と年がちがうこと

解題要点

所谓「落差」就是指两者之间的差异。读选项前，我们应在文章中找到这种差异。文中最后一句「この落差が、不思議な魅力になって人を引き込んでいく。」也就是说“A=「落差」”就是“B=「不思議な魅力」”，所以我们应去找落差成为魅力的部分。能否注意到第3行的「それはコートの外では一変する」的「一変する」就是「落差」这一点很重要。「それ」具体是指前面讲的「にらみつける」「挑発する」「黙々と励む」「ぴしやり」等赛场内的事，也就是说，在赛场内外的表现存在落差，因此可以排除1和3，而4只是在说年龄差，如果光是年龄差就有魅力的话，文章的前半部分就都没有意义了，所以4也不对。最终可以推出答案是2。①【問】

練習

(1)

原っぱとは、あれはいったいなんだったのだろう。原っぱはいまのきれいに整備された児童遊園の対極に位置する空間だった。いまのことばでいうならやはり「空き地」としか表現しようがないだろう。だがそこはほとんど管理されておらず、いつも土管や材木、あるいはいまでいう粗大ゴミなどが無造作に放置されていた。大人による管理がなかったから、危険といえど危険だった。しかしそんな雑^{ざっぱく}駁な場所が、かつての子どもたちにとっては最高の楽園だったのである。

【問】「そこ」とあるが、どこを指すか。

1. 原っぱ
2. 児童遊園
3. 空き地
4. 最高の楽園

(2)

最近では子どもの虐待が社会問題として、大きく取り上げられるようになった。アメリカではずいぶん以前から問題視されていたが、とうとう日本もそうなったかと思う。親は子どもを慈しむのが当然であるのに、どうしてこんなことが起こるのかと慨嘆する人もある。確かにそうだと思うが、神々の物語を見ると、親子の間の葛^{かっとう}藤の激しさに驚いてしまう。葉子^{すてこ}の話は世界中にある、と言っていいだろう。どうしてそうなのだろう。

【問】「そう」とは具体的に何を指すか。

1. アメリカで子供の虐待が問題視されていたこと
2. 日本で子供の虐待が起こっていること
3. 親は子供を慈しむのが当然であること
4. 物語の中に親子の葛^{かっとう}藤や葉子^{すてこ}の話が多いこと

(3)

最近では、「ら抜き言葉」や「マニュアル言葉」と言われるものが若い人の間だけでなく一般にも浸透して、それを使う人も多くなってきた。言葉は変わっていくものだというのはもちろんわかるし、若い人たちが文法などに興味がないのもわかる。しかし果たして、①これでいいのだろうか。②こんなことを言うと頭の古いやつだと思われるだろう。だが、あえてこう言いたい。言葉は、人に何かを伝えるものである。聞いて不自然に感じる言葉では、人に十分に伝えることができないのではないかと。

【問1】①「これ」とは、何を指しているのか。

1. 「ら抜き言葉」や「マニュアル言葉」を使う人が多いということ
2. 「ら抜き言葉」や「マニュアル言葉」を使うことは、よくないということ
3. 言葉はかわっていくものだということ
4. 若い人たちが文法などに興味がないということ

【問2】②「こんなこと」とは、何を指しているか。

1. 「ら抜き言葉」や「マニュアル言葉」を使う人が多いということ
2. 言葉はかわっていくもので、若い人は文法に興味がないということ
3. 言葉は、人に何かを伝えるものであるということ
4. 聞いて不自然に感じる言葉では、人に十分に伝えられないということ

(4)

時代の潮流は、かぎりない物質的な豊かさをわれわれにもたらしてくれている。そして時代は、その物質的な豊かさに加えて、心の豊かさの必要性を強く求めだした。

生産性や効率の向上が結果的には物質的豊かさを生み、同時に心の豊かさを育むべきなのだが、現実はどうも違うようである。物質的豊かさの陰で、^{ほうむ}葬り去られてきたものがいかに多かったことか。それらは、人間の価値とか尊厳、心のゆとり、生きがい、やりがいといったものだ。

今それらが、ようやくの思いで陽の光を浴びるときを迎えている。心の豊かさをベースにしたうえで、物質的な豊かさとは何か追求されようとしている。コンピュータ社会において、この流れが端的に現れている。ついこの間までは「ハード（メカ）が命」「ソフトが鍵」と言われたが、現在では「ハート（心）がすべて」とされる。人知を超えるのではないかとされているコンピュータ社会。そして今や情報通信の社会を迎えた。そこでもまた、人と人との心のつながりが最優先課題となるのは言うまでもない。

【問1】「この流れ」とは何を表しているか。

1. 人間の価値や尊厳より効率や生産性の向上が求められるようになってきたこと

2. コンピュータのハードよりソフトの方が求められるようになってきたこと
3. 人々が物質的なものに加えて心の豊かさを求めるようになってきたこと
4. 情報通信の社会では人は人との情報が切れないでつながることを求めていること

(5)

5月…若葉の季節。多くの人にとってはさわやかな季節のはじまりであろう。しかし、私にとってはそうではない。またこの季節がめぐってきたという重い気分させられるのだ。私の花粉症は新緑のこの時季に始まり、終日、涙とくしゃみに悩まされることになる。

【問い】「この季節」とは、何を指しているか。

1. さわやかな季節
2. 花粉症の季節
3. 若葉の季節
4. 新緑の季節

(6)

一週間の旅などは、きちんとした職場に勤めているとなかなか行けない。自営業でもなかなか一週間は休めない。それを通そうとすると、私のように無給休暇ならあるけれど、ということになるが、人生の価値をどこに見出すかということで、あとは自分次第である。しかしまた、仕事があつて遊びがあるというのも真理なので、ここが難しいところなのだ。

【問い】「ここ」とは、何を指しているのか。

1. 旅に出るために一週間休むという生き方を通すこと
2. 仕事より遊びに人生の価値があると考えること
3. 遊びより仕事に人生の価値があると考えること
4. 遊びと仕事とどちらを重視するか考えること

(7)

敬語はこのように、伸縮自在な使い方をするのですが、これはまた外国人の悩みのタネのようです。どうしても固定してしまわないと安心ができない人がいます。あるアメリカ人は、社長用、課長用、事務員用、見習工用と、それぞれ段階わけの言い方を用意しておいて、それをパッと使って一応の成功を収めました。しかし事務員の父親用とか、課長の息子用とかいうのまでは用意してありませんから、これにはハタと困ってしまいました。彼は慨嘆して、よく日本人はこんなややこしいことが言えるもんだ、いったいどう区別しているのか、と言うのです。

そこで、こう聞いてみました。車の運転をしているとき、あなたは必ず50キロとか60キロとかのスピードで走り続けるか、と。もし、道がすいていて、全体が65キロか70キロで流れていると

き、あなただけ60キロでがんばるのか。前の車がスピードを落とし、車間距離が10メートルにまっても、やっぱり50キロで走り続けるのか…。それはもう、いうまでもないことでした。

【問い】「それ」は何を指しているか。

1. 交通事情にあわせてその場その場でスピードを加減すること
2. 交通規則にあわせて、その場所で最適とされているスピードを守ること
3. 周りの状況に流されず、自分が走りたいスピードで走り続けること
4. 前の車がスピードを落としても、自分は守るべきスピードで走り続けること

(8)

ペンションのお客さんと、きのこ採りにいったとき、尾根を進もうと思ってピーク（注1）をトラバース（注2）したら、いつの間にか変な場所に出た。森の中じゃ方向もわからない。こういうときに対処できるのが山の人間。こいつはまずいと思って、俺はナラの大木に登って方角を確認したよ。そしたら、感覚的には後ろがダムで前が乗鞍（注3）なのに、実際は正反対だったんだ。「お客さん、こいつはだめだ。すぐに戻れ」ってそこでやっと修正できた。

（注1）ピーク：頂上

（注2）トラバース：横切ること

（注3）乗鞍：乗鞍岳^{のりくら}の略

【問い】「こいつ」とは何を指すか。

1. ナラの木に登った俺
2. 変な場所にいる私たち
3. こういうとき対処できる山の人間
4. きのこ採りにいくわたしたち

(9)

数年前の夏、外出からの帰りに、家のすぐ近くまで来て、飛び立つ鳥の羽音に何気なく目を上げると、黒いトタン屋根の上に、思いがけないものを見た。鮮やかなオレンジ色の太輪の花が五つ六つ、突然に、という感じでそこに出現していたのである。

それがのうせんかずらの花で、高い松の木のこずえにまつわって咲いているのだということはすぐわかったけれど、毎日通るこの道で、今までこの花に全然気がつかなかったというのがわからない。首をかしげながら二、三歩歩くと、隣家の屋根にさえぎられて、花はたちまち見えなくなる。おやおや、と思ってさっきの地点まで引き返し、花から目を離さずさらに二、三歩後ろもどりすると、屋根の角度が微妙にかかわってくるらしく、花はまたもや視界から消えた。初めに花に気づいた地点を中心にして、その前後ほんの数歩の範囲だけが、その花の見える指定席だっ

たのである。

【問い】「それ」は何を指すか。

1. 黒いトタン屋根
2. 思いがけない、のうせんかずらの花
3. 鮮やかなオレンジ色の大輪の花
4. 高い松の木のこずえ

(10)

天才かゼロかという考え方がある。

私が科学へ入ったころ、一時真剣にそういうことを考えた時期があった。しかし、それは私自身で考えたわけで、親も周りの人も無関係で、私に期待もしなかった。

結局、自分自身で判断し、その問題の解決点を見つけるわけである。例えば、天才でなくても社会には役立つとか、いろいろやってみて失敗しながら最後には自分にあった結論を自分で見つけ出してくる。

しかし、自分以外の人間に対して、天才かゼロかという考え方を押し付けるということは、仮にそれがなんとなく期待するというかたちであっても、人道的に許せないと思う。反人間的だと思う。それがたとえ自分の子供であろうと、親兄弟であろうと。

【問い】「それ」とは、どんなことか。

1. 天才でなくても社会で役立つ、などと自分で結論を出すこと
2. 他の人に対して、天才かゼロかという考え方を押しついたり期待したりすること
3. なんとなく期待するというかたちでも、人道的に許せないような行いをする事
4. 天才かゼロか自分自身の問題として真剣に考えること

言葉と文法の解釈

例

1. ネット越：越过球网
2. にらみ付ける：瞪眼睛
3. 派手：①（颜色等）花哨，鲜艳，艳丽；②（服装等）华美，华丽；③（生活等）阔绰，浮华；④ 夸张——（本文例）
4. ポーズ：姿势，样子，架子
5. 励む：努力，刻苦，辛勤，奋勉，勤勉
6. うかがう：① 拜访，访问；② 请教，打听；③ 听说；

④ 偷看，看

◎顔色を窺う。/察言观色。——（本文例）

7. ぴしゃり：

① 砰然一声

◎不機嫌そうに戸をぴしゃりと閉める。/很不高兴似的砰地一声把门关上。

② 啪嚓一声

◎ぴしゃりと本を閉じる。/啪地把书合上。

③ 倨傲态度，严厉口吻

◎彼の要求をぴしゃりとはねつけた。/严厉（不容分说地）拒绝了他的要求。

8. コート：球场，竞技场

9. ぼんやり：

① 模糊，不清楚；② 发呆，马虎，不注意

10. つまづく：

① 绊（倒），摔倒，跌交；② 失败，受挫，受到挫折

11. 夢中になる：

① 热中，入迷，沉醉；② 忘我，不顾一切

12. 引き込む：引进来，拉进来

練習(1)

13. 整備：① 配备，配齐；② 加强，提高；③ 维修，修整

14. 対極：① 相反的极端；②（电）异性极

15. 表現しようがない：没有表现的方法

16. 管理されておらず：没有被管理

17. いままでいう：用现在的话说

18. 無造作：

① 简单，容易，轻而易举，毫不费力

◎重い荷物を無造作に持つ。/不费气力地拿着沉重的行李。

◎無造作に片付ける。/轻松地收拾。

②（不加思索地）随手，随意，随随便便，漫不经心

◎無造作に承諾する。/随随便便地答应。

◎無造作に書く。/潦草地写。

19. 雑駁：杂驳，杂乱无章，没有条理

20. かつて：曾经，以前，至今（从未），从来（没有）

21. にとって：对于……来说

練習(2)

22. 取り上げる:

① 拿起, 举起

◎受話器を取り上げる。/拿起听筒。

② 采纳, 接受, 受理

◎緊急な課題として取り上げられる。/作为紧急课题被接受。

◎ぼくの意見が取り上げられた。/我的意见被采纳了。

③ 夺取, 剥夺, 吊销

◎汚職事件にかかわって職を取り上げられた。/牵连贪污事件被撤职。

◎パスポートを取り上げる。/吊销护照。

④ 没收, 征收

◎凶器を取り上げる。/没收凶器。

⑤ 提出, 提起, 报道, 登

◎取り上げて論ずるほどのことでもない。/不值得提出来讨论的事情。

◎新聞はその事件を一面で取り上げた。/报纸在第一版上报道(登)了那个事件。

23. ようになる: 前一个状态变化到现状态的结果

24. 慈しむ: 怜爱, 疼爱, 慈爱

25. 神々の物語: 神话传说

練習(3)

26. ら抜き言葉: 把一段动词和「力」变动词表示可能态时的「られる」中的「ら」省略来说话的方式。

例如: 食べられる→食べれる; 来られる→来れる

27. マニュアル言葉: 指一些餐饮等服务业的工作人员无论是否需要, 完全按用语手册的规定来说话。

28. 一般:

① 一般, 普遍, 广泛, 全般

◎一般に知らせる。/广泛通知。

◎今年是一般に不景気だ。/今年经济普遍萧条。

② 普通, 一般

◎こんどの人事は一般の予想を裏切った。/这次的人事出乎一般人的预料。

◎一般席/普通席, 一般席

③ 相似, 相同, 同样

◎過激な点では極右も極左も一般だ。/在过激这一点上, 极右与极左是相同的。

29. 浸透：

① 渗透，渗入

◎雨水が地面に浸透する。/雨水渗入地里。

◎新思想が人々の心に浸透しはじめた。/新思想开始渗透到人们的心中。

30. 果たして：

① 果然

◎果たして思ったとおりだった。/果然不出所料。

② 果真

◎果たしてそのとおりか、どうもあやしい。/果真是那样吗？大有可疑。

③ 到底，究竟

◎果たしてまた会えるだろうか。/到底还能见上一面吗？

31. やつ：

① 家伙，小子（指人）

◎いやな奴。/讨厌的家伙。

◎かわいい奴だ。/真是个可爱的家伙。（或：那小子真可爱。）

② 指物。

◎そっちの小さい奴を買おう。/买那边的小的吧。

③ 他，那个家伙，那个东西

◎奴のしわざだろう。/是他干的勾当吧。

32. あえて：敢，硬，勉强

練習(4)

33. どうも～ようだ：总觉得，似乎，好像

34. 葬り去る：埋葬

35. 端的：明显，清楚

36. ハード：计算机硬件

37. ソフト：计算机软件

練習(7)

38. タネ：原因，根源

39. パッと：突然，一下子

40. ハタと：突然，一下子

◎ハタと思い当たる。/一下子想起来。

41. ペンション：简易旅馆

練習(8)

42. 尾根：山脊，山梁，山巅

43. こいつはまずい：这可糟糕了

44. ナラ (の 大木) : 栎树, 橡树

45. ダム : 水库

練習 (9)

46. のうせんかずら : (植) 紫葳, 凌霄

47. さえぎる : 遮挡, 遮住

48. たちまち : 立刻, 马上, 不大工夫

49. またもや : 又

練習 (10)

50. 押し付ける : 强加于人, 硬推给别人

51. たとえ〜であろうと : 即使, 纵然